

支援センター だより

栄町住民活動支援センター

12

2016 No.169

2面…「住民活動ふれあいまつり
2016」来場者アンケート
助成金情報
3面…団体紹介「おじゃまします」
ちょっといい話
4面…インフォメーション

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

ちば県民活動 PR 月間 2016

県民活動がより活発に展開されていくためには、県民の皆さんに県民活動をもっとよく知ってもらい、より一層理解していただくとともに、団塊の世代や若い世代も含めた幅広い年齢層の方々に、県民活動への参加促進を図ることが重要です。そこで、千葉県では市民活動団体（NPO）やボランティアのことを広報・啓発していくため「ちば県民活動 PR 月間」を設け、市町村や市民活動団体等と連携しながらこの期間に集中的に県民活動を広報・啓発することとしています。

期間：11月22日～12月22日

NPO の日：12月1日

※県民活動・・・県民自らが自発的に地域に存在する様々な課題の解決を図り、地域社会をより豊かにしていることとする社会貢献活動



期間中、市町村ではいろいろな賛同事業を開催しています。
詳しくは千葉県の HP をごらん下さい

ちば県民活動 PR 月間 2016 賛同行事

NPO・ボランティアフェアさかえ

期間：11月22日（火）

～12月22日（木）

場所：栄町住民活動支援センター

（ふれあいプラザさかえ 1 階）

→ 簡単なアンケートに答えると
チーバくんグッズがもらえるよ！

住民活動支援センターに栄町の住民活動団体の活動紹介パネルを展示し、アンケートを実施して、来場者に NPO やボランティアのことを知ってもらうよう、広報・啓発活動を実施します。ぜひお立ち寄り下さい。

=「もったいない陶器市」「文庫本市」のご協力ありがとうございました=

【もち米 60kg 福島へ】

10月16日に開催された住民活動ふれあいまつり会場での「もったいない陶器市」で、町民の方から多くの「東日本大震災義援金」をいただきました。今年も6回目となるお正月用のもち米60kg（布鎌産）を、福島市渡利の「NPO 法人花見山を守る会」に送りました。毎年、お正月にサロンの皆さんとお餅つきをすることを楽しみにしているそうです。これからも支援を続けていきます。

【寄付金はアジアの子ども達へ】

「もったいない陶器市」と同時開催の「文庫本市」も本はなくなり、寄付金が集まりました。アジア地域で教育が受けづらい環境にある子ども達を支援する公益社団法人シャンティ国際ボランティア会に寄付しました。皆様のご支援は子どもたちが絵本を手にするための図書館の運営や本を配布するための交通費などに活用されます。